



2025年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年1月14日

上場会社名 株式会社ヒマラヤ 上場取引所 東 名
コード番号 7514 URL <https://www.hmry.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 小田 学
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼CFO (氏名) 三井 宣明 TEL 058-271-6622
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年8月期第1四半期の連結業績（2024年9月1日～2024年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年8月期第1四半期	13,260	△1.8	△336	—	△326	—	△257	—
2024年8月期第1四半期	13,497	△0.5	△42	—	△17	—	52	△82.5

(注) 包括利益 2025年8月期第1四半期 △324百万円 (—%) 2024年8月期第1四半期 21百万円 (△93.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期第1四半期	△20.93	—
2024年8月期第1四半期	4.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年8月期第1四半期	40,181	15,996	39.8
2024年8月期	34,743	16,478	47.4

(参考) 自己資本 2025年8月期第1四半期 15,996百万円 2024年8月期 16,478百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年8月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2025年8月期	—	—	—	—	—
2025年8月期（予想）	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年8月期の連結業績予想（2024年9月1日～2025年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	28,630	2.0	10	—	72	538.8	43	△56.5	3.49
通期	61,390	4.9	867	181.7	1,000	131.1	400	93.8	32.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期1Q	12,320,787株	2024年8月期	12,320,787株
② 期末自己株式数	2025年8月期1Q	50,353株	2024年8月期	2,353株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年8月期1Q	12,286,434株	2024年8月期1Q	12,286,291株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(表示方法の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年9月1日～2024年11月30日）における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加、輸出関連企業を中心とした好業績に支えられ緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、不安定な海外情勢の継続等による資源価格の高止まりや、円安の長期化による物価上昇が続いており、個人消費は節約志向が強まるなど依然として厳しい状況が続いております。

当社グループが属しておりますスポーツ用品販売業界におきましては、消費者の節約志向は強まっているものの、パリオリンピックの開催などの各種スポーツイベントによるスポーツへの関心の高まりも見られ、一般スポーツ用品が比較的堅調に推移しました。一方で、天候については全国的に厳しい残暑となり、特に9月から10月にかけて記録的な高温が継続したことも、お客様の購買行動に大きな影響を及ぼしました。

このような状況のもと、当社グループでは、既存店の強化を最優先課題として、価格面を中心に商品構成の大幅な見直しを行うことにより、現状の環境下におけるお客様のニーズに沿った売り場づくりに取り組むとともに、EC事業領域においては、中期経営計画（2024年8月期～2026年8月期）の重点戦略に基づき、EC専売品の拡充及び新規カテゴリーの開拓、EC専用物流センターの効率向上など、規模の拡大と収益性の向上に向けた取り組みを継続して実行しております。

商品別の売上動向としては、ゴルフは前期を下回る結果となりました。これは、主として、気候の影響によりゴルフアパレルが低調に推移したことに加えて、前期はゴルフクラブの新商品の販売環境が良好であったことの反動によるものです。アウトドアについても前期を下回る結果となりました。トレッキング用品については、アウトドアアパレルを中心に堅調を維持したものの、キャンプ用品については、テント等の高単価商品の需要一巡により、低調に推移することとなりました。

一般スポーツ用品については、アパレルについては残暑の影響等により厳しい売上推移となりましたが、シューズや用具類については、部活動関連の堅調な需要が継続していることに加え、ランニングシューズやタウンシューズが好調に推移し、全体としても、前期をやや上回る実績となりました。

結果、当第1四半期連結累計売上高は、前期をやや下回る水準で推移いたしました。

また、売上総利益率については、販売動向に応じて仕入れをコントロールするなど、適正な在庫水準を維持し、値下げ処分の抑制を図ったことにより、前期並みの水準となりました。

販売費及び一般管理費については、既存店のリニューアル、新規出店、専門人材の確保を中心に必要な投資活動を継続しながらも、経費の削減活動に努めてまいりましたが、物価や人件費などのコスト上昇の影響により、前期よりも増加する結果となりました。

出店の状況については2店舗を出店し1店舗を退店いたしました。2024年11月末時点で当社グループの店舗数は全国で100店舗、売場面積は217,527㎡であり、前年同期比で店舗数は1店舗増、売場面積は672㎡増となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は売上高13,260百万円（前年同期比1.8%減）、営業損失336百万円（前年同期は42百万円の営業損失）、経常損失326百万円（前年同期は17百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失257百万円（前年同期は52百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は27,664百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,152百万円増加いたしました。これは主に商品が4,210百万円増加したことによるものであります。固定資産は12,517百万円となり、前連結会計年度末に比べ285百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が223百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は40,181百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,438百万円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は21,106百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,294百万円増加いたしました。これは主に買掛金が5,533百万円増加したことによるものであります。固定負債は3,078百万円となり、前連結会計年度末に比べ375百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が369百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は24,185百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,919百万円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は15,996百万円となり、前連結会計年度末に比べ481百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が417百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は39.8%（前連結会計年度末は47.4%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年8月期の連結業績予想につきましては、現在のところ、2024年10月11日に発表いたしました業績予想を据え置いております。今後、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,121	3,645
売掛金	1,866	2,937
商品	15,439	19,649
貯蔵品	14	14
その他	1,069	1,417
流動資産合計	22,511	27,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,439	4,538
土地	1,461	1,461
リース資産	8	7
建設仮勘定	13	0
その他(純額)	645	782
有形固定資産合計	6,567	6,791
無形固定資産		
ソフトウェア	424	436
その他	77	39
無形固定資産合計	501	475
投資その他の資産		
投資有価証券	1,201	1,142
長期貸付金	333	319
差入保証金	2,909	2,951
繰延税金資産	118	236
退職給付に係る資産	527	531
その他	85	82
貸倒引当金	△13	△13
投資その他の資産合計	5,162	5,250
固定資産合計	12,231	12,517
資産合計	34,743	40,181

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	9,617	15,151
短期借入金	—	2,000
1年内返済予定の長期借入金	2,695	1,834
リース債務	2	2
未払法人税等	82	47
契約負債	273	323
賞与引当金	304	488
その他の引当金	40	30
資産除去債務	—	0
その他	1,796	1,228
流動負債合計	14,811	21,106
固定負債		
長期借入金	2,450	2,081
リース債務	6	6
資産除去債務	914	933
その他	80	56
固定負債合計	3,453	3,078
負債合計	18,265	24,185
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,544	2,544
資本剰余金	3,998	4,048
利益剰余金	9,692	9,275
自己株式	△2	△49
株主資本合計	16,232	15,818
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49	△0
退職給付に係る調整累計額	195	178
その他の包括利益累計額合計	245	178
純資産合計	16,478	15,996
負債純資産合計	34,743	40,181

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
売上高	13,497	13,260
売上原価	8,725	8,607
売上総利益	4,771	4,653
販売費及び一般管理費	4,814	4,989
営業損失(△)	△42	△336
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	2	2
仕入割引	2	1
受取賃貸料	31	28
協賛金収入	10	9
その他	19	10
営業外収益合計	67	54
営業外費用		
支払利息	4	7
不動産賃貸費用	31	27
その他	7	9
営業外費用合計	42	43
経常損失(△)	△17	△326
特別損失		
減損損失	15	10
特別損失合計	15	10
税金等調整前四半期純損失(△)	△33	△336
法人税、住民税及び事業税	23	22
法人税等調整額	△108	△102
法人税等合計	△85	△79
四半期純利益又は四半期純損失(△)	52	△257
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	52	△257

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	52	△257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14	△50
繰延ヘッジ損益	△0	—
退職給付に係る調整額	△15	△16
その他の包括利益合計	△31	△67
四半期包括利益	21	△324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21	△324
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前第1四半期連結累計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めていたスポーツ・アウトドア施設運営業務の収入は、前第2四半期連結累計期間より、運営業務に関する体制整備が完了し、当社グループの収益事業として位置付けることとしたため、本来の表示科目である「売上高」に含めて表示する方法に変更いたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた21百万円は、「売上高」として組替えております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2023年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	206百万円	198百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、一般小売事業以外の重要なセグメントはありませんので、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。